

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和2年度) 2020年度

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場所	会員参加数
	5	10	日	9:00	16:00	運動公園・大森農園	9
活動名称	小彼岸桜新芽採取・鉢植え					報告者：小沼	

<活動目的>

令和2年度の小彼岸桜新芽を採取し、今後1年間、会員で桜苗を育苗し、来年春に出荷できるよう準備作業を実施した。

<主な活動内容>

- 前日(9日)、必要資材(赤玉3袋、鹿沼土2袋、腐葉土1袋、寒冷紗、アルミ線)等を購入し、使用する器具類を準備した。
- 当日は、運動公園北側道路沿いの小彼岸桜より新芽を350本程度採取し、桜の切り口に補修材を塗布した。
- 運動公園の南側に位置する大森さんの農園(滝島の井戸近く)で鉢植え作業を行った。
- 橋本さんの指導のもと、鉢下部に大玉鹿沼土、中部に中・小鹿沼土・腐葉土の配合土、上部に細粒鹿沼土を配置し、T型に切った新芽を1鉢に10本、ハイフレッシュ(発根剤)を塗布し植えこんだ。
- 風で苗が動かないよう針金と透明ビニール袋で覆い、水の注入口を開け作業が完成した。
- 最終的に21鉢(210本)、発泡スチロール箱2箱(112本)計322本を作成した。
- 参加した会員で分担し各家に持ち帰った。

<課題・評価>

- 4年目の桜苗採取を実施することができ、鶴ヶ島千本桜構想に向け進展が図られた。
- 例年、苗の生育率は50%を切っており、会員による毎日の水やり・手入れが定着するまでにはまだ時間がかかる予定である。“水やり3年”の諺は経験を積むしかないとのこと。

<里山参加会員>

写真左から杉山、橋本、大森、笹崎、小澤邦、柳川、小嶋、(撮影者小沼)(脇谷)

<活動写真>

